

チャナッカレ・オンセキズ・マルト大学

教育学部日本語教育学科機関報告

2009～2010 年度

文責：高橋知也

wra400104080@hotmail.com

1. 機関概要 Çanakkale Onsekiz Mart Üniversitesi , Eğitim Fakültesi,
Yabancı Diller Eğitimi Bölümü, Japon Dili Eğitimi Anabilim Dalı
İnönü Caddesi, Çanakkale 17100 TURKEY
電話・FAX : 90-286-213-1226
URL : <http://egitim.comu.edu.tr/bolum/yabancidil/japon/>
代表者：近藤幸子 (Ms. Yukiko KONDO)

1992年に創立された国立大学で、2つの研究大学院、9つの学部、5つの単科大学、11の職業専門短期大学、音楽学校、および17の研究所を擁する。日本語教育学科は大学創立の翌年に開設された。

2. 学生数

予備教育課程…42人、1年生…31人、2年生…26人、3年生…26人、4年生…28人 合計…153人
すべての1年生は、所定の日本語試験に合格した既習者である。3年生以上では、学期ごとに計算される加算評定平均値が1.80以上でなければ、次学期の科目を履修できない。各学年1クラス。

3. カリキュラム

教育学の専門科目等は全学科共通であり、学科外の専門家によってトルコ語で行われるものが多い。

※ []内は週ごとのコマ数。1コマは45分。

予備教育 文法[10]、会話[8]、講読[4]、文字語彙[4] ※通年

1年前期 文法[2]、会話[4]、講読[6]、作文[2]、文字語彙[4]、日本文化概論[3]、トルコ語(作文)[2]、教育学入門[3]

1年後期 文法[2]、会話[4]、講読[6]、作文[2]、文字語彙[4]、日本史概論[3]、トルコ語(会話)[2]、教育心理学[3]

2年前期 文法[2]、会話[3]、上級講読[6]、上級作文[2]、文字語彙[4]、トルコ教育史[2]、パソコン[4]、教育原理と教授法[3]

2年後期 文法[2]、会話[3]、上級講読[6]、上級作文[2]、文字語彙[4]、調査研究方法[2]、パソコン[4]、教育工学・教材開発[4]

3年前期 日本文学[4]、ト日翻訳[3]、日ト対照文法[3]、言語学[3]、日本語教授法[4]、コミュニケーション能力[3]、第二外国語[2]、教室運営[2]

3年後期 日本文学[4]、ト日翻訳[3]、日本社会[3]、言語習得[3]、日本語教授法[4]、ボランティア活動[3]、第二外国語[2]、教育測定と評価[3]

4年前期 社会言語能力[3]、教科書分析[3]、トルコ現代史[2]、第二外国語[2]、学校体験[5]、相談指導[3]、選択日ト翻訳[3]、選択科目(日本社会/日本文学/日本語学/日本語教育)[4]

4年後期 社会言語能力[3]、研究方法[4]、トルコ現代史[2]、教育実習[8]、特殊教育[2]、学校運営[2]、選択日ト翻訳[3]

4. 教員

教授 1 人、准教授 0、助教授 2 人、上級講師 1 人、講師 6 人、研究助手 1 人。そのうち日本語を母語とする者は 8 人。その他、日本留学中の者が 4 人。

5. 留学の状況(2005-2009)

(1)文部科学省 日本語・日本文化研修留学(大使館推薦)

2006 1 人(大阪外国語大学)

2008 1 人(東京外国語大学)

2009 1 人(大阪大学)

(2)交流協定校への留学

2005 年以降、2009 年までに合計 11 人が留学している。

2006 岡山大学(研究留学)

2007 愛媛大学(JASSO)・岡山大学(日研生、研究留学)・上越教育大学(JASSO)

2008 岡山大学(日研生、研究留学)・上越教育大学(日研生)・広島大学(JASSO)

2009 岡山大学(研究留学)・上越教育大学(JASSO)

※ 交流協定の締結年月：広島大学(2007 年 8 月)、岡山大学(2006 年 3 月)、上越教育大学(2005 年 12 月)、愛媛大学(2004 年 3 月)。東京海洋大学(2002 年 12 月)との交流は、現在水産学部のみ。

(3)文部科学省 研究留学(大使館推薦)

2005 5 人 大阪大学(教育工学)、京都大学(環境科学)、群馬大学(文学)、つくば大学(教育学)、広島大学(日本語教育)

2006 2 人 東京外国語大学(言語学)、広島大学(言語学)

2007 2 人 東京学芸大学(日本語教育)、広島大学(日本語教育)

6. その他の活動

日本財団「日本語教育基金」(NF-JLEP)を受贈しており、図書の購入、成績優秀学生への奨学金支給、短期日本研修実施の他、ニュースレター『チャナッカレ日本語教育通信』が発行されている。

※ 発行年月：第 1 号(2001 年 9 月)、第 2 号(2001 年 12 月)、第 3 号(2002 年 6 月)、第 4 号(2003 年 2 月)、第 5 号(2003 年 9 月)、第 6 号(2004 年 4 月)、第 7 号(2005 年 1 月)、第 8 号(2006 年 2 月)、第 9 号(2006 年 11 月)、第 10 号(2007 年 4 月)、第 11 号(2007 年 11 月)、第 12 号(2008 年 4 月)、第 13 号(2009 年 5 月)、第 14 号(近刊)。